

# プライベートCA機能を搭載 EAP対応RADIUSサーバプライアンス

## FutureNet RA-630



## FutureNet RA-1100



### 有線LAN/無線LAN環境でのEAPに対応

ユーザ認証の方式はRADIUSの標準的なPAP/CHAPに加え、LANスイッチのポートアクセス制御や無線LANのアクセスポイントで利用されているEAP-MD5、EAP-TLS、EAP-PEAP、EAP-TTLSプロトコルに対応しています。これにより無線LANアクセスポイントや認証スイッチを利用したIEEE802.1X認証ソリューションに適用できます。

※ EAP (Extensible Authentication Protocol, 拡張認証プロトコル)

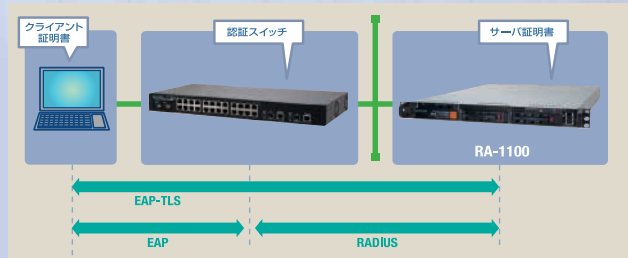


図: FutureNet RA-1100によるEAP-TLS接続例

### 親子連携機能

FutureNet RAシリーズはRA-1100を親機、RA-630を子機という形で親子連携を実現します。各ブランチの端末は、通常子機で認証を行います。万一の故障時にはセンタの親機で認証を行うことによりダウンタイムを最小に抑えます。

子機は常時ログ・セッション情報を親機に送信し、親機で複数の子機の状態を管理します。そのため複数の子機があった場合でも1台の親機ですべての子機の状態を確認することが可能です。また、1台の親機で複数の子機の設定情報を管理が可能です。

親機のGUIからの操作で子機側のアカウントの追加・編集・削除が可能です。親機側で設定情報を管理しているので子機の増設や子機の故障時も、迅速な対応が可能になります。

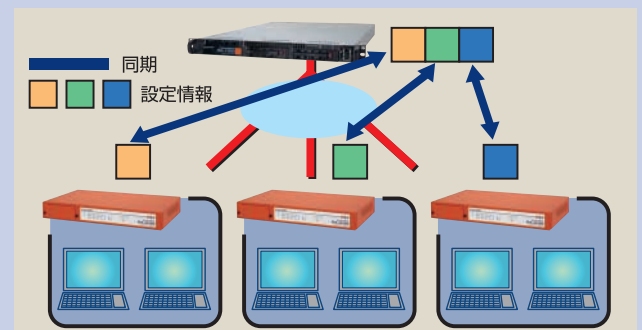


図: FutureNet RAシリーズによる親子連携イメージ

### FutureNetシリーズならではの多彩な連携機能

他のFutureNetシリーズの製品と組み合わせることで、ご利用シーンが広がります。

#### IEEE802.1Xソリューション:

FutureNet SS-2シリーズと組み合わせることでもっと強固な端末認証ソリューションがご利用いただけます。

#### MAC認証ソリューション:

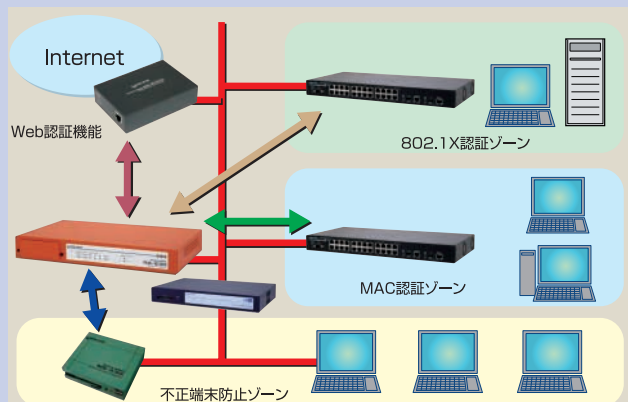
FutureNet SS-2シリーズと組み合わせることで登録されたMACアドレスをもつ端末以外の通信を許可しません。

#### Web認証ソリューション:

FutureNet XRシリーズと組み合わせることでインターネットアクセスの可否を制御できます。

#### 不正端末防止ソリューション:

FutureNet NS-430 と組み合わせることで許可・不許可端末情報を一元的に管理できます。



### 認証の冗長化と設定情報の同期

FutureNet RAシリーズは、複数台によるActive-Active方式の冗長化をサポートしています。一台のRAに障害が発生しても認証を停止することなく運用を継続することができます。

また各RAで同じでログ・セッション情報を同期しているので負荷分散目的でも使用可能です。

RAシリーズは、マスター-スレーブ方式の設定情報の同期機能をサポートしております。マスタのRAに設定すれば、スレーブのRAにも設定が反映されます。また同期化区間はTLSにより暗号化されています。

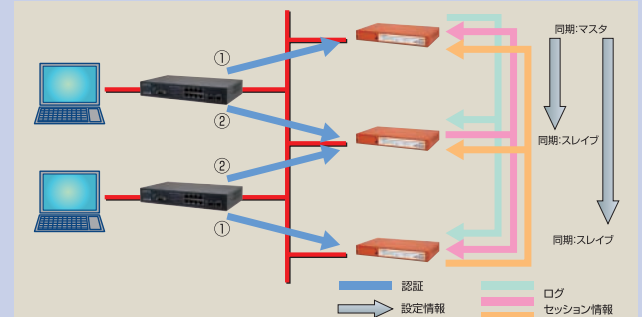


図: FutureNet RAシリーズによる認証の冗長化と設定情報の同期イメージ

## FutureNet RA-1100 RA-630の特徴

### Active Directory/LDAP連携

FutureNet RAシリーズからMicrosoft Active Directory/LDAPサーバのユーザ情報を参照してIEEE802.1X認証を行うことが可能です。

### 管理ユーザ権限の階層化

ユーザを3種類(「本装置管理者」、「ユーザ管理者」、「ユーザ」)の権限に分けることにより、操作可能な機能を限定でき、作業を委任する事により管理者の負荷を軽減する事ができます。

### 認証VLANも簡単設定

標準アトリビュートおよびベンダ固有アトリビュート(VSA)をサポートしているのでIEEE802.1X対応かつダイナミックVLAN機能を持つスイッチとの連携により端末(PC)に対して動的にVLANを割り当てることができます。

### プライベートCA機能による証明書の発行、管理

FutureNet RAシリーズ自身がCA(認証局)として、各種証明書の発行や失効リストの管理及び配布を行う事ができます。1ユーザにつき複数枚の証明書を発行することが可能なので、有効期限が切れる前に新しい証明書を発行することもできます。

### その他の機能も充実

- ・多彩な認証機能 (PAP/CHAP、EAP-MD5、EAP-TLS、EAP-PEAP、EAP-TTLS)
- ・ユーザー一括作成機能・SNMP機能・NTPクライアント機能
- ・ログ管理機能(システムログ、認証ログ、アカウントログ)
- ・多重ログイン制限機能など

## FutureNet RA-1100 RA-630の主な仕様

機能	RA-1100	RA-630	
通信インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (Auto MDI/MDI X対応) × 2ポート	100BASE-TX/10BASE-T X 2 (Auto MDI/MDI X対応) 4port-Switch HUB X 1 (Auto MDI/MDI X対応)	
IP ルーティング方式	スタティック		
RADIUSサーバ機能	ポート番号	1645/1646、1812/1813、1645/1646と1812/1813同時利用可能、認証用ポート、アカウント用ポートの任意設定も可能	
	認証方法	PAP/CHAP、EAP-MD5、EAP-TLS、EAP-PEAP、EAP-TTLS	
	最大登録クライアント	1,000	100
	最大登録ユーザ数	50,000	2,000
	VSA	対応	
プライベートCA機能	アトリビュート追加	対応	
	Active Directoryとの連携	対応	
	LDAPとの連携	対応	
	クライアント証明書発行	PEM/DER形式、PKCS#12	
	サーバ証明書発行	PEM/DER形式、PKCS#12	
	証明書数	10,000	2,000
パケットフィルタ	鍵長	512,1024,2048から選択	
	X.509対応	V3拡張 Key Usage選択、V3拡張 Extended Key Usage選択	
	失効理由選択	対応	
多重ログイン制限機能	20エンTRIESを設定可能 制御方式:プロトコルタイプ、ポート番号、IPアドレスの組合せによるフィルタリング機能		
冗長化機能	Active-Active方式の認証二重化	対応(1~9の同時接続数制限が可能)	
	Master-Slave方式の設定情報の同期	RA-1100/RA-630間の親子連携※RA-630は子機能のみ	
本体設定	WebブラウザからのGUI設定、基本設定ウィザード(Web設定画面内)		
ユーザ管理	ファイルによるユーザ情報の一括登録、取得、GUIからのユーザ登録、削除 ユーザのグループ化による管理、一時的な認証許可/不許可の制御		
運用管理機能	本装置管理者、ユーザ管理者、ユーザの3レベルの管理権限、認証ログ、アカウントログ、システムログの閲覧、 並べ替え、ログ情報のSYSLOG、ファイルへの出力、SNMP、SNMP Trap対応、NTPクライアント機能		
ネットワーク診断ツール	パケットキャッチ機能、到達性確認機能、ルート確認機能、名前解決確認機能		
ファームウェアの更新	ブラウザにより更新可能		
外形寸法(WXD×H)	424mm×650mm×43mm	306mm×183mm×42mm	
重量(本体のみ)	約16,500g	約1,600g	
使用電源	AC100V	AC100V±10%	
消費電力(最大)	約170W	約15W	
発熱量(1時間あたり最大)	約612kJ(約145.7kcal)	約54kJ(約12.85kcal)	
動作保障温度	0℃~+40℃		
動作保障湿度	10%~85%(結露なきこと)	25%~85%(結露なきこと)	
VCCI	classA準拠	classA準拠	

※最新の機能につきましては弊社HPをご覧ください。



### FutureNet RA-1100

- JANコード: 4540428001181
- 標準価格: 2,100,000円 (本体価格 2,000,000円 + 消費税 100,000円)

対応オプション



eToken PRO



[3年保証プラス]・  
[5年保証プラス]



### FutureNet RA-630

- JANコード: 4540428001044
- 標準価格: 378,000円 (本体価格 360,000円 + 消費税 18,000円)

対応オプション



eToken PRO



640/540  
ブラケット



RMK-1



[3年保証プラス]・  
[5年保証プラス]

製品のご購入・お問い合わせは

## センチュリー・システムズ株式会社

〒180-0022 東京都武蔵野市境1-15-14 央戸ビル8F  
TEL:0422-37-8911 FAX:0422-55-3373

URL <http://www.centurysys.co.jp/>  
E-mail [info@centurysys.co.jp](mailto:info@centurysys.co.jp)